

「八重堀の棚田」の保全に取り組む企業と棚田保全団体が連携する『棚田パートナーシップ協定』を締結します。

長野市大岡の八重堀地域には、北アルプスのパノラマが一望できる棚田があります。近年は担い手不足が深刻な問題となっていました。企業と棚田保全団体が連携して棚田の保全と地域の活性化に取り組んでいます。このたび、棚田の保全活動に取り組む株式会社尾澤酒造場とNPO法人元気お届け隊が、棚田パートナーシップ協定を締結することになり、次のとおり調印式を開催します。

日時

令和6年10月2日(水) 午前10時から

場所

長野県長野合同庁舎3階 特別会議室

出席者

株式会社尾澤酒造場	専務取締役	尾澤 美由紀 氏
NPO法人元気お届け隊	理事長	長浦 とし子 氏
	(信州棚田ネットワーク会員)	
長野県長野地域振興局	局長	坪井 俊文



締結式

概要説明、協定書調印、出席者挨拶

取材を希望される方へ

事前申込は不要です。当日、会場にて受付をお願いします。



【棚田パートナーシップ協定とは】

棚田パートナーシップ協定を締結することにより棚田地域の活性化の取組を、企業、団体等多様な関係者とともに幅広く周知を図り、棚田地域の振興に資する取組を促進し、継続的な保全活動を行っていくものです。県内では11例目、長野市内では初の締結となります。

【信州棚田ネットワークとは】

信州の美しい棚田を将来にわたり保全していくため、棚田の魅力発信や多様な関係者による連携を目的とした組織。

確かな暮らしを守り、
信州からゆたかな社会を創る

しあわせ信州創造プラン3.0
~大変革への挑戦「ゆたかな社会」を実現するために~

【長野県総合5か年計画推進中】

(問合せ先)

担当	農地整備課地域整備係 小林
電話	026-233-5151 (代表) 内線 2206 026-234-9547 (直通)
ファクシミリ	026-234-9554
電子メール	nagachi-nochi@pref.nagano.lg.jp

(別紙)

締結者	取組概要
株式会社 尾澤酒造場	<ul style="list-style-type: none">・ 創業江戸文政年間（1820 年頃）で代表銘柄「十九」の蔵元。・ 信州新町周辺で酒造好適米の契約栽培を行い、その酒米で社員とともに「和醸良酒」ⁱのもと日本酒を醸造しています。・ NPO法人元気お届け隊とは、平成28年から酒造好適米「しらかば錦」の契約栽培を行ってきました。令和6年度からは、「山恵錦」の栽培による醸造に取り組んでいます。
NPO法人 元気お届け隊	<ul style="list-style-type: none">・ 元気お届け隊は山里の小さな集落の支援をしています。・ 稼げる地域を目指して活動しています。・ 副理事長の農地が八重堀にあったことから農薬を使わない、また、はぜかけにこだわった、うるち米や酒造好適米の栽培を行っています。・ 今年は長野県農業関係試験場が開発した酒造好適米「山恵錦」の栽培を行っています。

ⁱ 和醸良酒とは、「和の心は良酒を醸し、良酒は和の心を醸す」